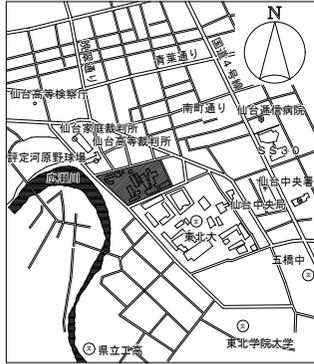


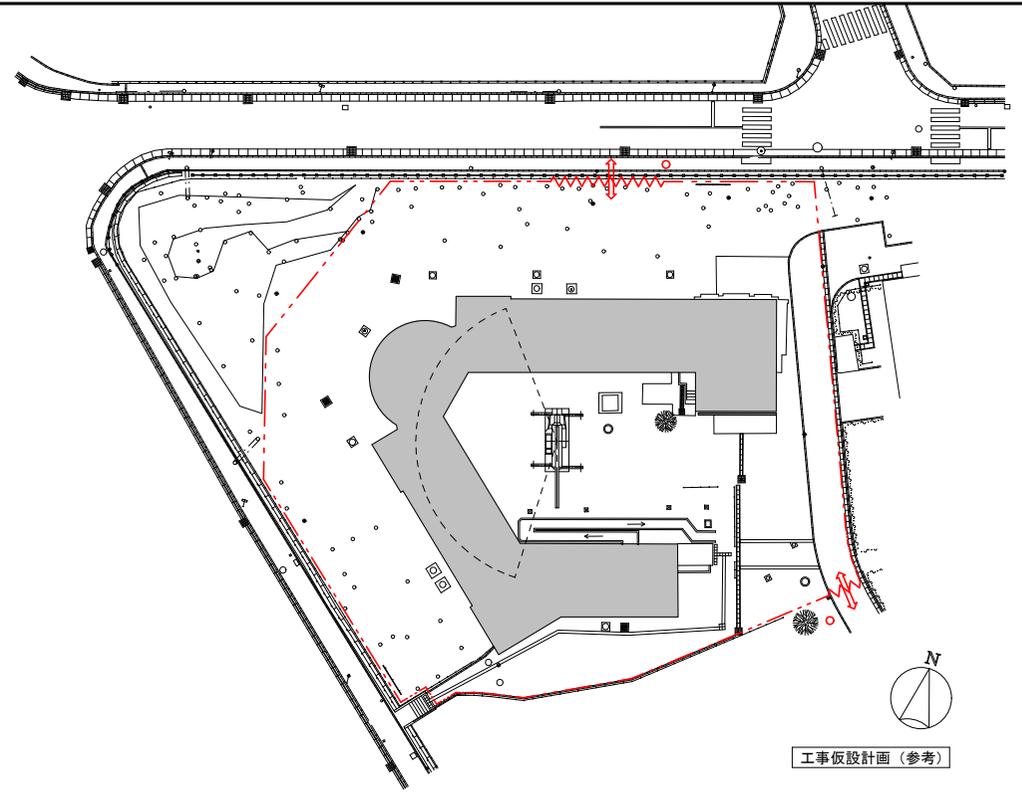
東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事



案内図



片平団地配置図



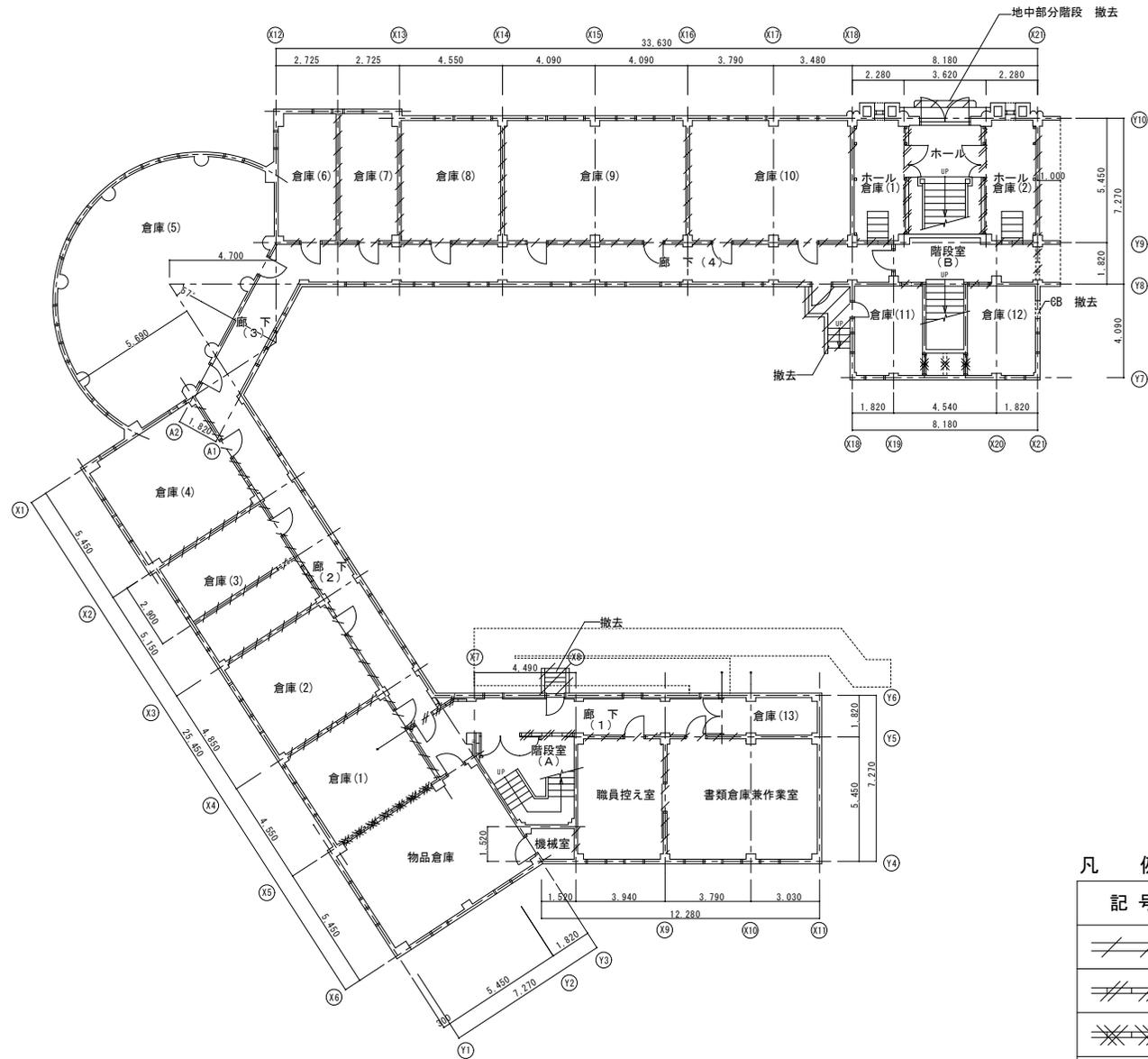
工事仮設計画（参考）

凡例			
	本工事建物		仮囲い
	交通誘導員		パネルゲート
			工事車両動線

概要

工事場所	宮城県仙台市青葉区片平二丁目1-1（東北大学片平団地構内）		外部仕上	屋根	断熱シート防水、ウレタン塗膜防水
工期	平成30年11月から平成31年3月			サッシ	アルミサッシ
建築概要	建物名称	金研10号館	内部仕上	外壁	タイル、人造石、外装薄塗材
	建築年	大正13年（1924年）		天井	EP、化粧石膏ボード
	構造	RC造		壁	EP
	階数	地上3階		床	ビニル床シート、磁器質タイル
	建築面積	667.50㎡	耐震補強	RC耐震壁増設	
	延床面積	1,942.75㎡（既存面積）	外構	インターロッキングブロック、コンクリート平板、植栽、門扉等	
	改修面積	1,533.94㎡	機械設備 (別途工事)	空気調和設備、換気設備、自動制御設備、給排水衛生設備、給湯設備、消火設備	
			電気設備 (別途工事)	電灯設備、動力設備、受変電設備、構内情報通信網設備、構内交換設備、誘導支援設備、 テレビ共同受信設備、火災報知設備、構内通信線路、構内配電線路	
			搬送設備	エレベーター：積載量750kg（11人乗り 乗用）、定格速度60m/min	

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事

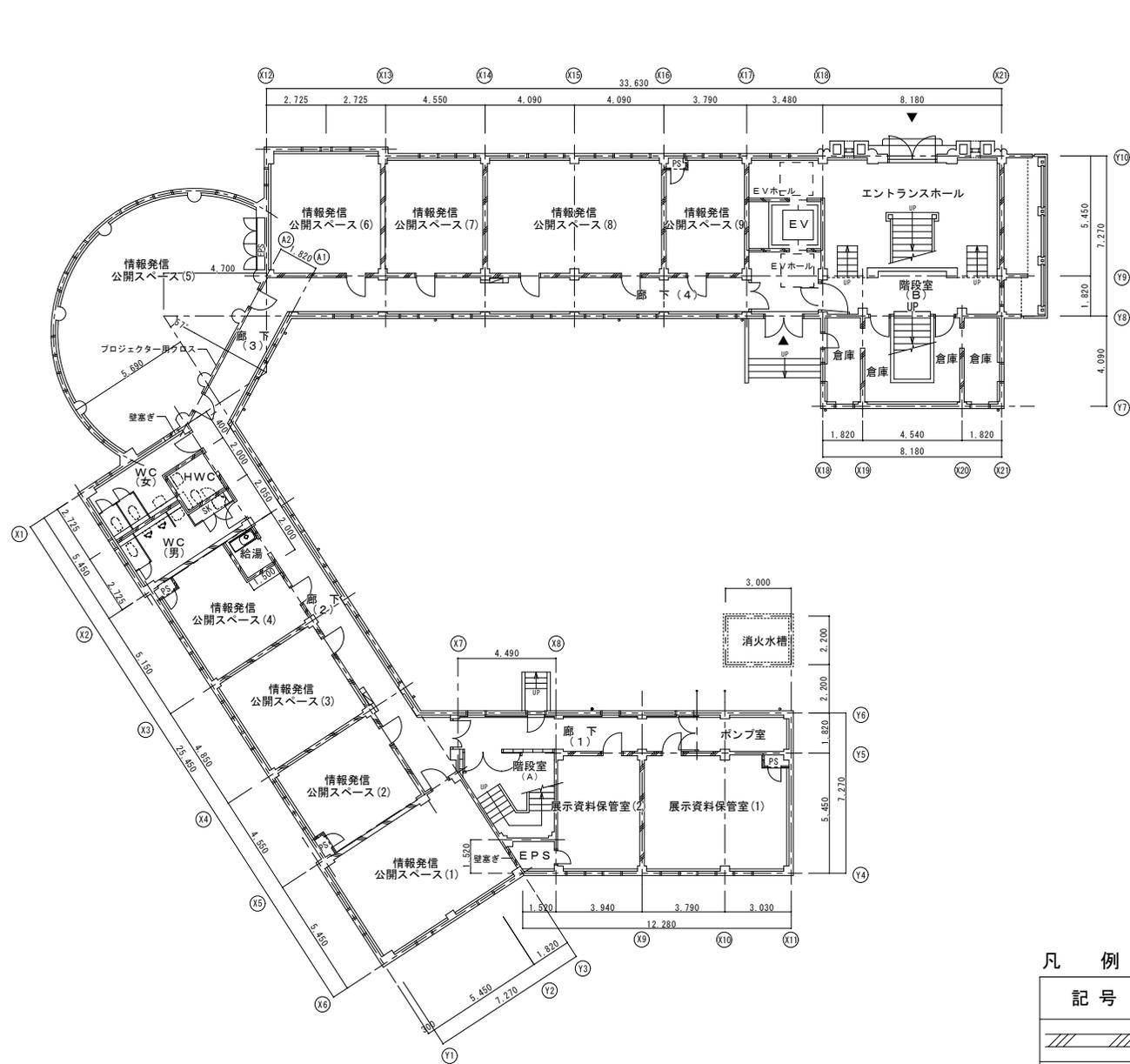


1階平面図（改修前）S=1:300

凡例

記号	名称
	RC造 壁 撤去部分を示す
	軽量鉄骨間仕切壁 撤去部分を示す
	木製間仕切壁 撤去部分を示す
	床モルタル下地 撤去部分を示す
	床 撤去部分を示す

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事

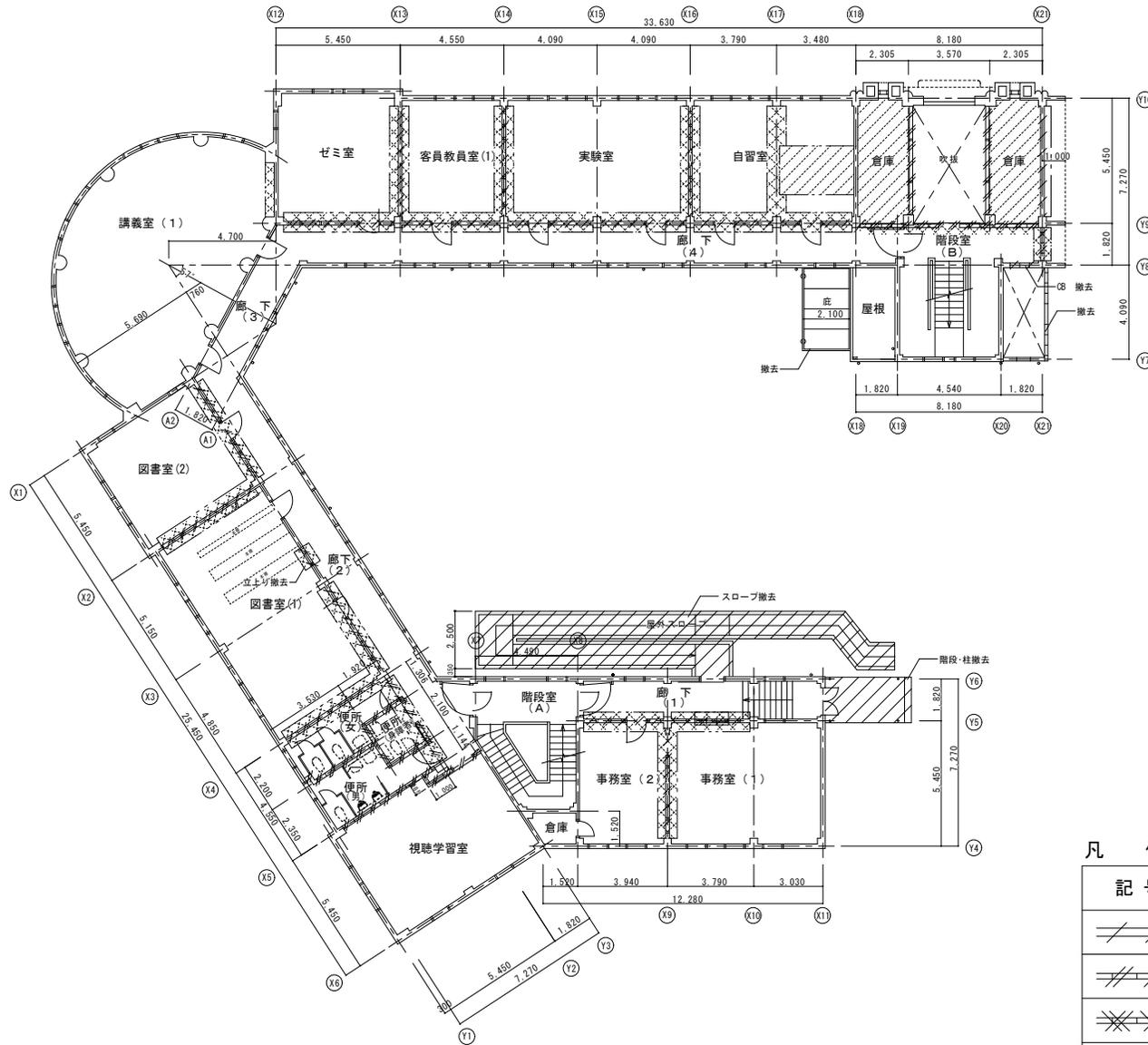
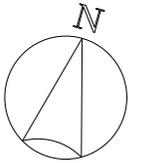


1階平面図（改修後）S=1:300

凡例

記号	名称
	RC壁 新設部分を示す
	軽量鉄骨間仕切壁 新設部分を示す
	床モルタル下地新設

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事

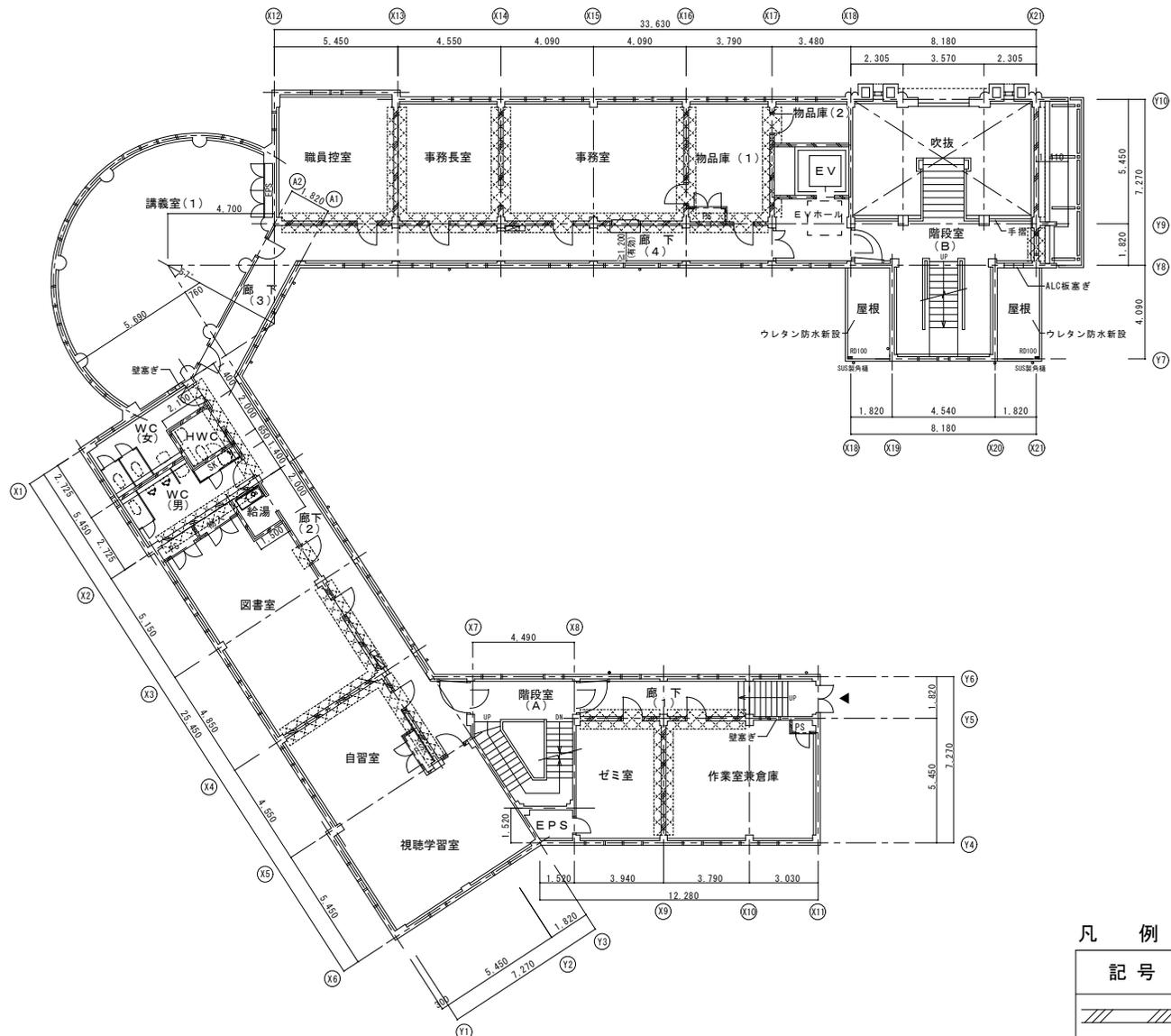


2階平面図（改修前）S=1:300

凡例

記号	名称
	RC造 壁 撤去部分を示す
	軽量鉄骨間仕切壁 撤去部分を示す
	木製間仕切壁 撤去部分を示す
	床モルタル下地 撤去部分を示す
	床 撤去部分を示す

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事

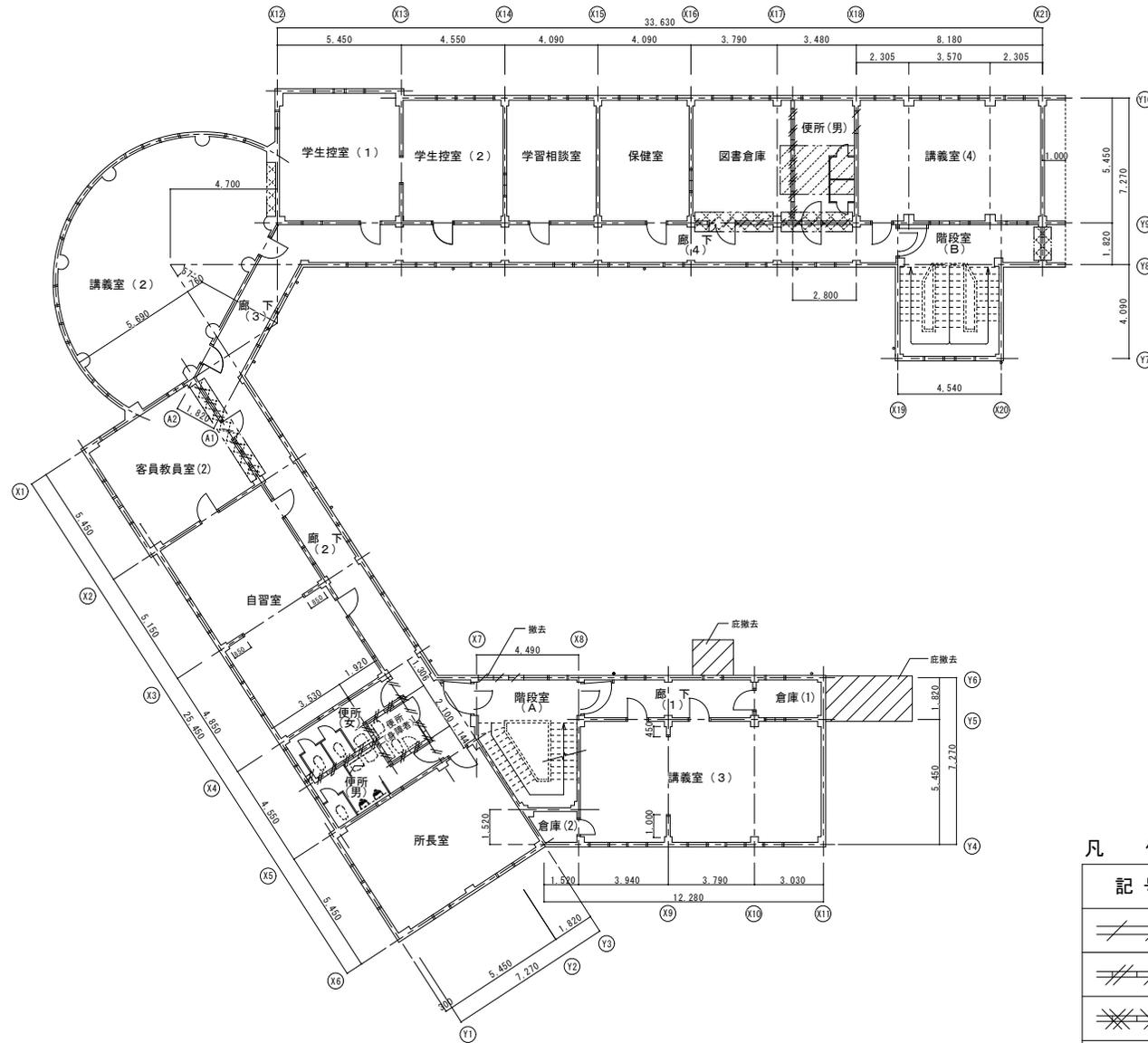
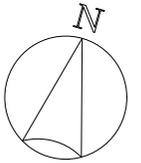


2階平面図（改修後）S=1:300

凡例

記号	名称
	RC壁 新設部分を示す
	軽量鉄骨間仕切壁 新設部分を示す
	床モルタル下地新設

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事

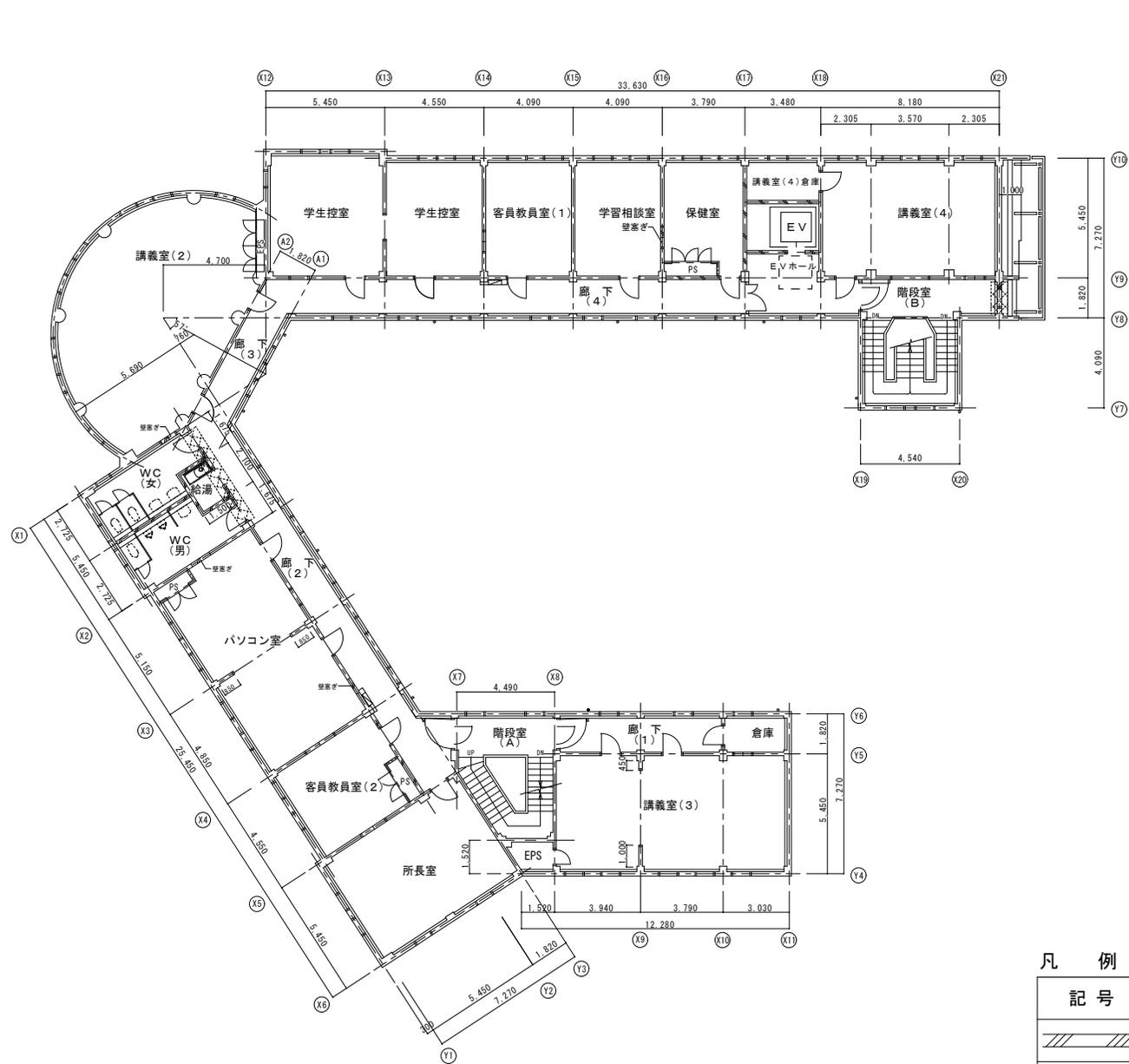


3階平面図（改修前）S=1:300

凡例

記号	名称
	RC造 壁 撤去部分を示す
	軽量鉄骨間仕切壁 撤去部分を示す
	木製間仕切壁 撤去部分を示す
	床モルタル下地 撤去部分を示す
	床 撤去部分を示す

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事

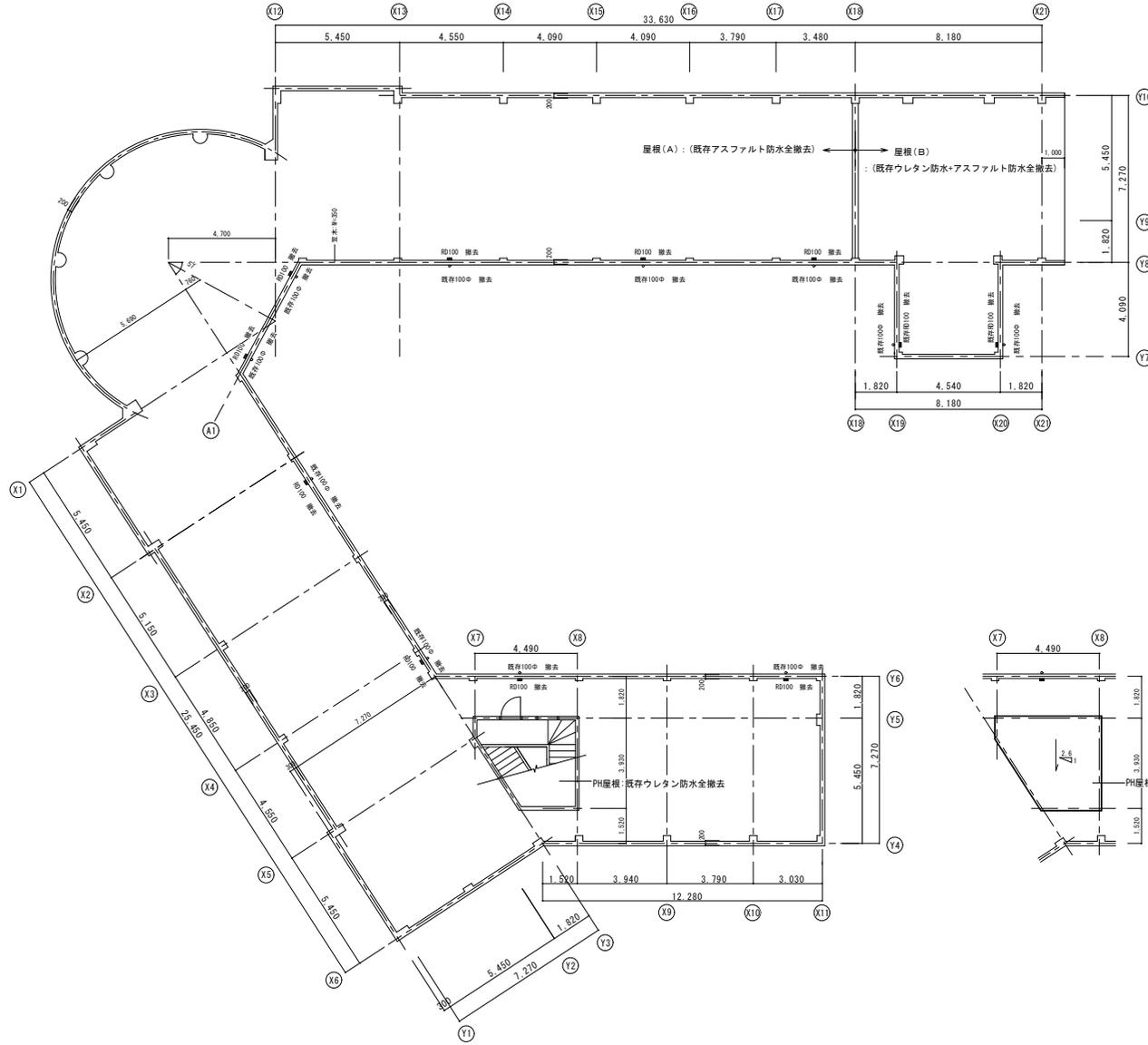
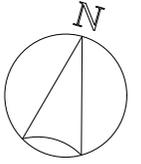


3階平面図（改修後）S=1:300

凡例

記号	名称
	RC壁 新設部分を示す
	軽量鉄骨間仕切壁 新設部分を示す
	床モルタル下地新設

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事

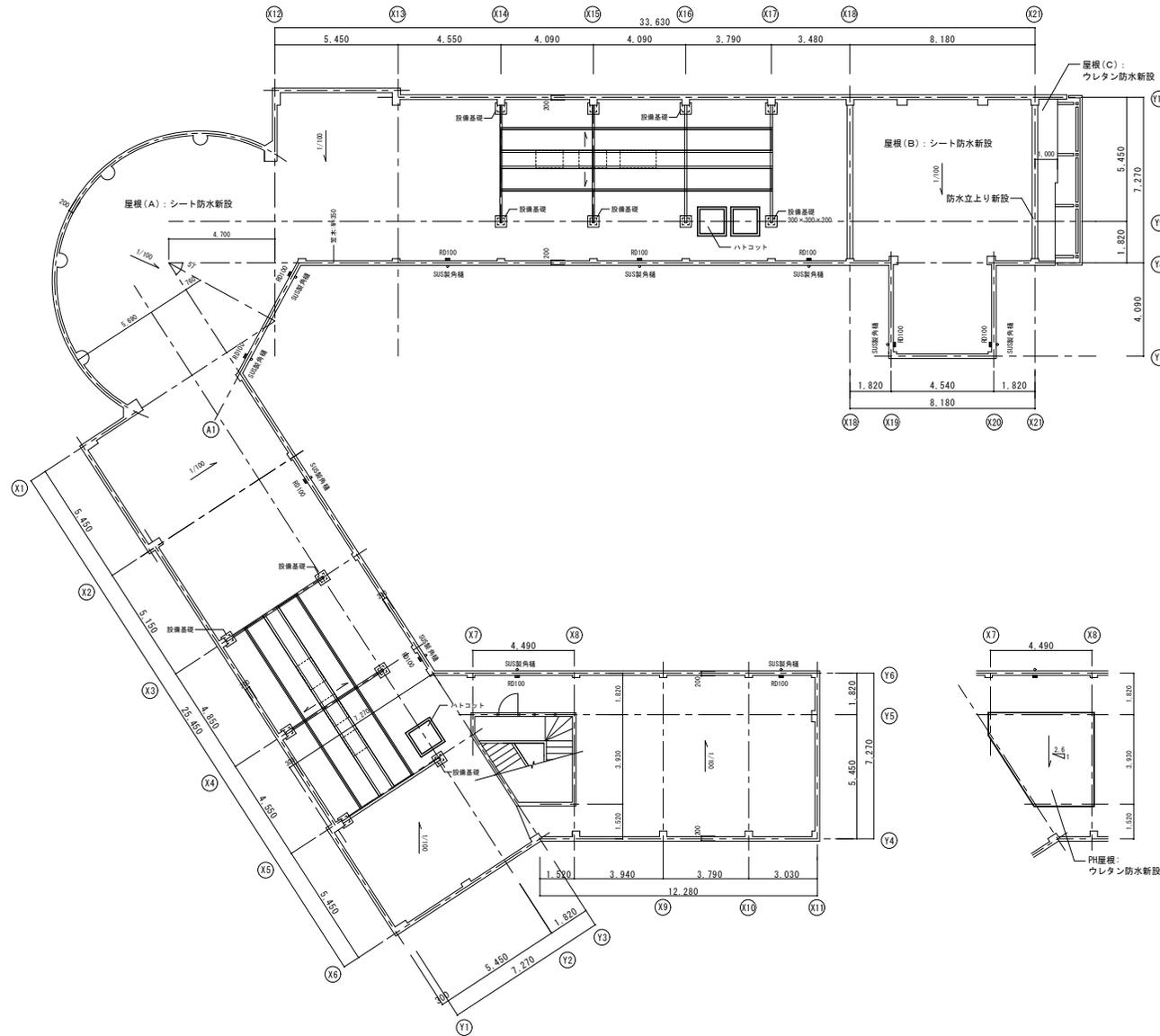
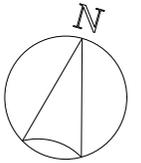


屋上平面図（改修前）S=1:300

凡例

記号	名称
	RC造 壁 撤去部分を示す
	軽量鉄骨間仕切壁 撤去部分を示す
	木製間仕切壁 撤去部分を示す
	床モルタル下地 撤去部分を示す
	床 撤去部分を示す

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事



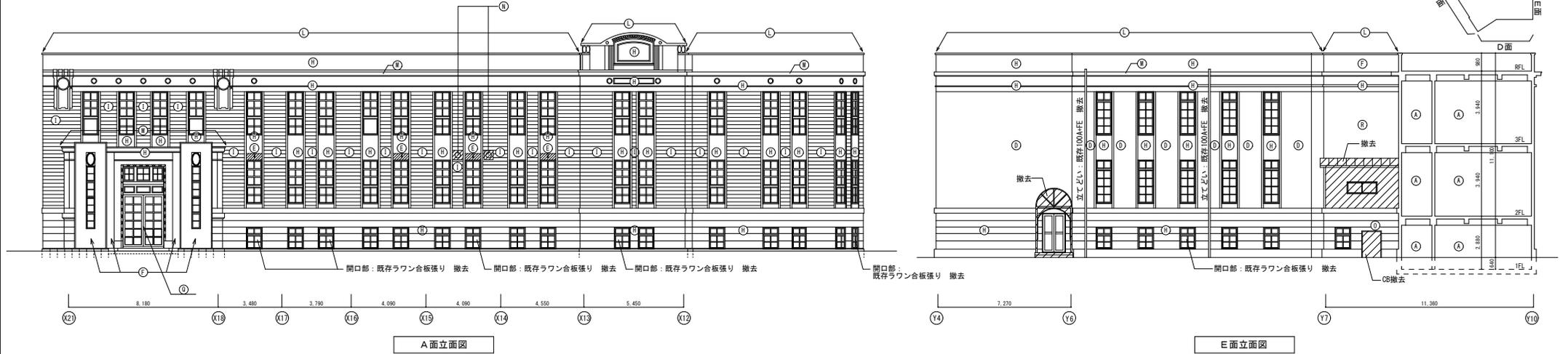
屋上平面図（改修後）S=1:300

凡例

記号	名称
	RC壁 新設部分を示す
	軽量鉄骨間仕切壁 新設部分を示す
	床モルタル下地新設

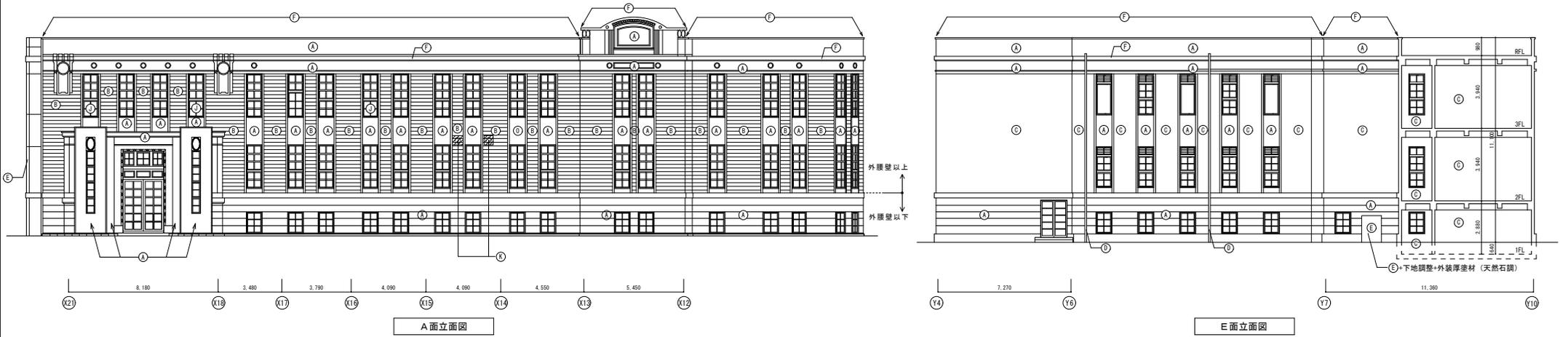
東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事

立面図（改修前）S=1:300



外部仕上げ(改修前)			
Ⓐ 軽量プレミックス樹脂入りモルタル+外装薄塗材E(可とう型)	Ⓔ 樹脂M+外装厚塗材(天然石調)	Ⓛ 既存タイル面	Ⓜ ボーダー：ウレタン防水
Ⓑ 外装厚塗材(天然石調)	Ⓧ 外装厚塗材(天然石調)	Ⓨ ウレタン防水(C種)	Ⓨ 設備ダクト貫通周りに撤去 500×500程度
Ⓒ 既存外装薄塗材E面	Ⓩ 既存人造石面	Ⓨ RC庇	Ⓨ SOP-1
		Ⓨ RC笠木+ウレタン防水(C種)	Ⓨ 既存モルタル面浮き処理(+60㎡)+高圧洗浄+下地調整材(樹脂)+外装薄塗材(可とう形)

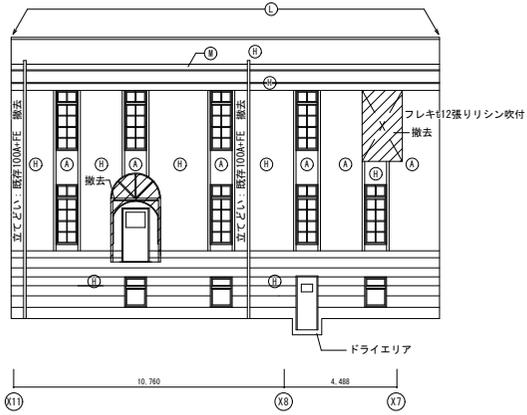
立面図（改修後）S=1:300



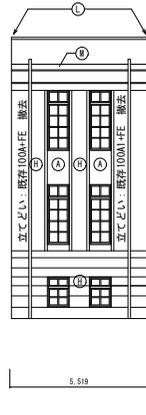
外部仕上げ(改修後)			
Ⓐ 高圧洗浄+浮き・欠損・クラック補修+下地調整材+外装厚塗材(天然石調)	Ⓔ ALCパネル	Ⓛ 欠損部補修+下地調整材+ウレタン防水	
Ⓑ 浮き・欠損・クラック補修+タイル清掃	Ⓧ サンダー工法+既存ウレタン防水撤去+ポリマーセメント系塗膜防水+下地調整材+外装厚塗材(天然石調)	Ⓨ 建具化粧格子取付	
Ⓒ 外装薄塗材E(弾性リシン)	Ⓩ (建具ダキ周りに補修全改修部)既存外装厚塗材撤去+樹脂モルタル下地調整材t30+外装厚塗材(天然石調)設備ダクト貫通部：無収縮モルタル+下地調整材+タイル改修		
Ⓓ S U S製堅樋 123×73 カラー塗装	Ⓨ アルミ笠木		

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事

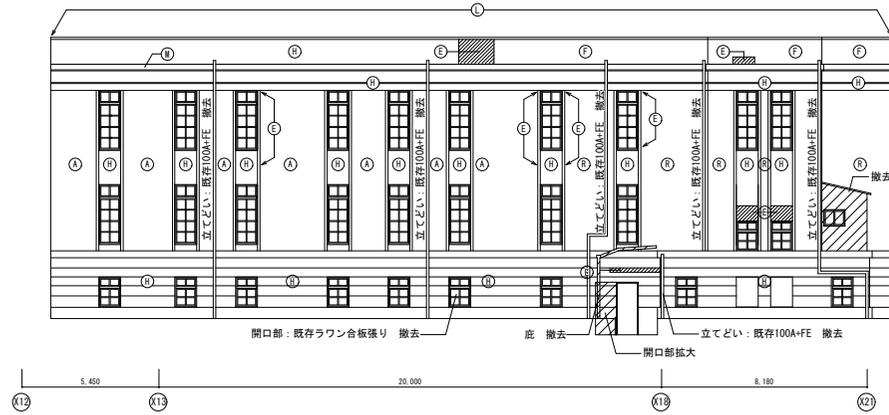
立面図（改修前）S=1:300



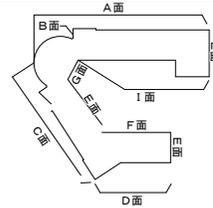
F面立面図



G面立面図

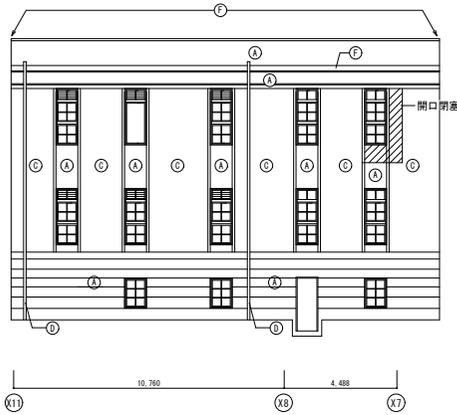


I面立面図

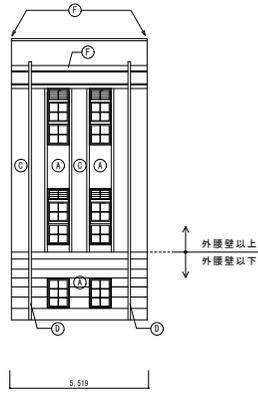


外部仕上げ(改修前)			
(A) 軽量プレミックス樹脂入りモルタル+外装薄塗材E(可とう型)	(E) 樹脂+外装厚塗材(天然石調)	(I) 既存タイル面	(N) ボーダー：ウレタン防水
(B) 外装厚塗材(天然石調)	(F) 既存外装薄塗材E面	(J) ウレタン防水(C種)	(O) 設備ダクト貫通周リ撤去 500×500程度
(C) 既存外装薄塗材E面	(G) 既存人造石面	(K) RC庇	(P) SOP-1
		(L) RC笠木+ウレタン防水(C種)	(Q) 既存モルタル面浮き処理(+60㎡)+高圧洗浄+下地調整材(樹脂)+外装薄塗材(可とう形)

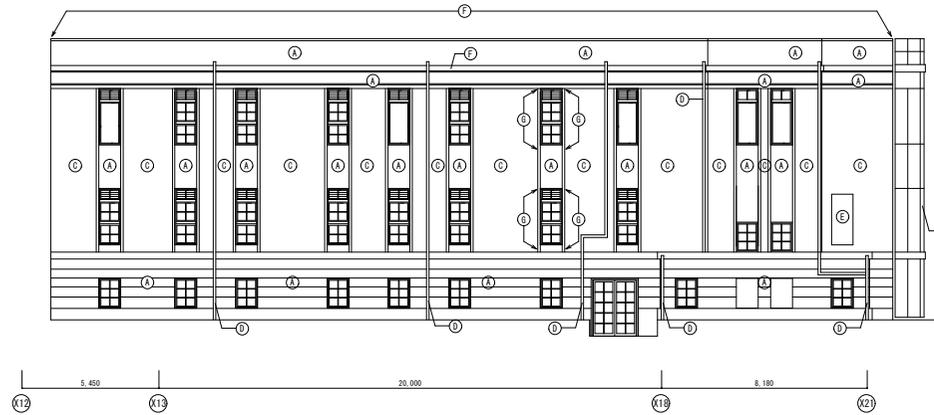
立面図（改修後）S=1:300



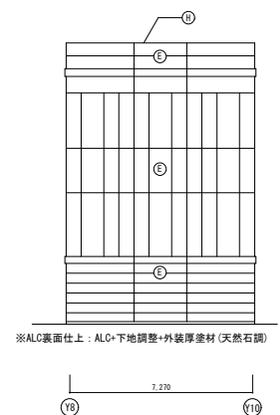
F面立面図



G面立面図



I面立面図

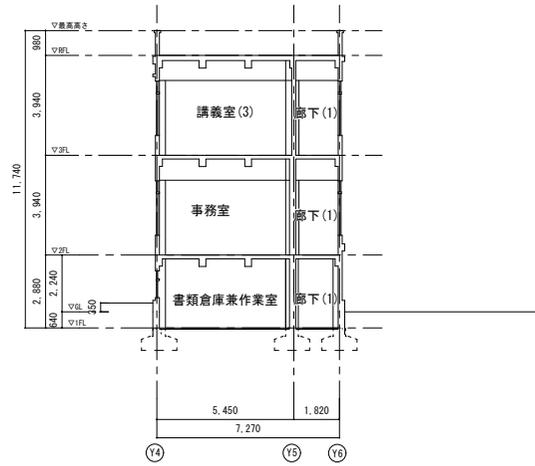


Y8-Y10目隠し面

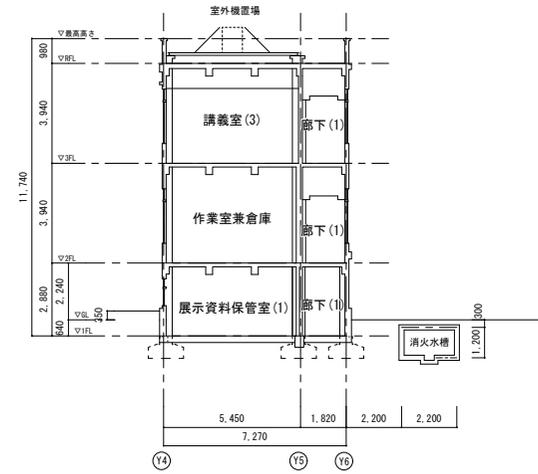
外部仕上げ(改修後)			
(A) 高圧洗浄+浮き・欠損・クラック補修+下地調整材+外装厚塗材(天然石調)	(E) ALCパネル	(I) 欠損部補修+下地調整材+ウレタン防水	(N) 建具化粧格子取付
(B) 浮き・欠損・クラック補修+タイル清掃	(F) サンダー工法+既存ウレタン防水撤去+ポリマーセメント系塗膜防水+下地調整材+外装厚塗材(天然石調)	(J) 建具化粧格子取付	
(C) 外装厚塗材E(弾性リシン)	(G) (建具ダキ周リ補修全改修部)既存外装厚塗材撤去+樹脂モルタル下地調整材t30+外装厚塗材(天然石調)設備ダクト貫通部：無収縮モルタル+下地調整材+タイル改修		
(D) S U S製堅樋 123×73 カラー塗装	(H) アルミ笠木		

※ALC裏面仕上：ALC+下地調整+外装厚塗材(天然石調)

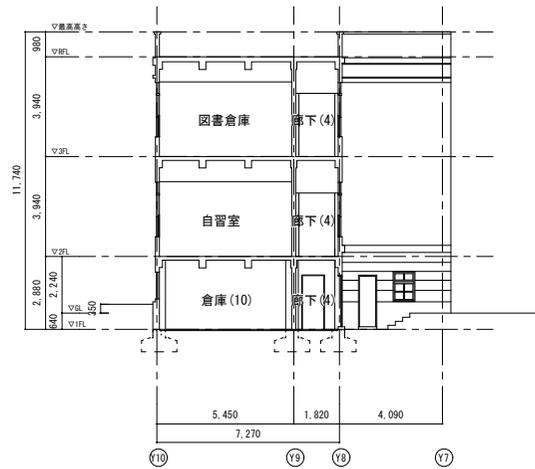
東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修工事



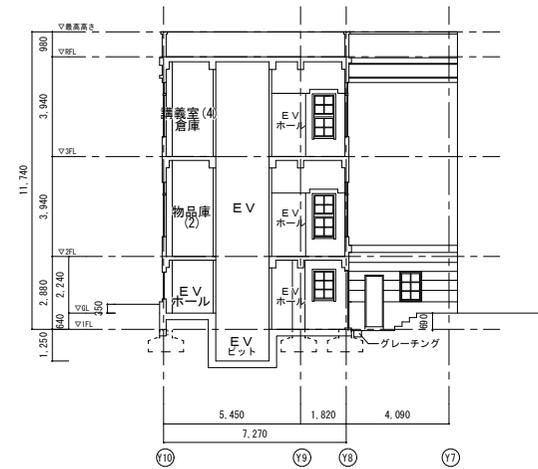
A 断面図（改修前）



A 断面図（改修後）



B 断面図（改修前）



B 断面図（改修後）

断面図（改修前） S=1:300

断面図（改修後） S=1:300